

研究論文・課題レポートの提出方法

- 申請には 100 ポイントが必要となる
 - ・ 認定教育機関での教育課程修了で 80 ポイントは必須事項
残りの 20 ポイントは以下から各自選択
 - ・ 研究論文の提出で 20 ポイント(共同論文は受け付けない)
 - ・ 課題レポート 1 題につき 10 ポイント (課題レポートのみを提出の場合は 2 題提出)
- 申請書類提出時の注意事項
 - ・ 研究論文及び課題レポートは各 3 部提出し、左肩をホチキスでそれぞれ止める
 - ・ 1 部目に様式 3 の表紙をつけ、必要事項を記入する
 - ・ 2、3 部目には表紙は付けない
 - ・ 様式 1、2、3 の内容に不備があった場合は、申請を受け付けない場合がある
 - ・ レポート、論文ともに本文には氏名・施設名などは記入せずテーマのみ記入する

《課題レポートの作成について》

課題レポートは 2 題提出が必要になる。テーマ 1 は必須課題、テーマ 2・3 はどちらかを選択する。

テーマ 1 (必須課題)：重症心身障害児者の日常生活のケアにおける倫理的課題について

重症心身障害児者の日常生活のケアにおける、あなたの職場内においての倫理的課題を挙げ、その課題の解決に向けあなたはどのように取り組んでいますか？また、取り組もうとしていますか？具体的事例を挙げて述べてください。

- ① 施設の現在の状況
- ② 状況から挙げられる倫理的課題 (倫理的原則と照らし合わせて)
- ③ 課題に対しての介入計画
- ④ 計画実施後に目標とする結果 (課題解決後のあるべき姿)

テーマ 2 (選択課題)：重症心身障害看護の専門性を高めるための取り組みについて

重症心身障害看護の専門性とは何かを述べ、その中であなたの職場ではどのような課題があり、その課題の解決のために、あなたはどのように取り組もうと考えていますか？具体的に述べてください。

- ① あなたの考える重症心身障害看護の専門性
- ② 施設の現在の状況
- ③ 状況から挙げられる対応を必要とする課題
- ④ 課題に対してのあなたの介入計画 (例えば、所属する施設の状況に合わせて、それぞれの職種ができることを計画する)
- ⑤ 計画実施後に目標とする結果 (課題解決後のあるべき姿)

別紙 1

テーマ 3（選択課題）：重症心身障害児者の在宅生活を支える看護の役割について

重症心身障害児者の在宅生活を支えるうえでの看護の現状と課題を述べ、その中で、あなたの職場ではどのような課題があり、その課題の解決のためにあなたはどのように取り組もうと考えていますか。短期入所、通所事業、訪問看護等がかかわった経験を踏まえて、あなたの考えを述べてください。

- ① あなたの地域の在宅生活を支えるうえでの現状と課題
- ② 施設の現在の状況
- ③ あなたがかかわった事例から対応を必要とする課題
- ④ 課題に対してのあなたの介入計画（実際に施設の持つ機能でできることを計画する）
- ⑤ 計画実施後に目標とする結果（課題解決後のあるべき姿）

【作成時の注意事項】

- ① パソコンで入力
- ② 文体は常体「～だ・～である」に統一されている
- ③ **文字フォントは、原則として明朝体とする。**
- ④ A4紙縦使用横書き、文字サイズ 10.5 ポイント
- ⑤ 1行の文字数は40字 一行の行数は40行とする
- ⑥ 下段にページ数をいれる
- ⑦ 文字数 3400～3500字、文字色 黒、最後に後ろ揃えで（〇〇〇〇字）と文字数を表記する
- ⑧ 1行目に中央揃えでテーマを記載、2行空けて本文に入る。テーマの字数と参考・引用文献は本文文字数に含まない
- ⑨ 参考文献・引用文献の記載方法は「重症心身障害児の療育」の投稿規定に従い、文献は重要なもののみとし、引用順に文中に番号を付ける。文献は論文の最後に引用順に一括記載する
- ⑩ 参考文献で読んだ他人の意見と自分自身の意見を明確に区別して書く。参考文献・引用文献は明確に区別する

《研究論文作成について》

- ① 研究論文は重症心身障害児者に関わる看護実践に役立つ根拠のある知識であること、看護実践の質の向上に役立つことを目的に行うことを基本とする
- ② 論文は研究開始から3年以内のものとする
- ③ 共同研究は認めない
- ④ 倫理的配慮とその記載方法が守られている（倫理的配慮の注意事項倫理的配慮における考え方は、日本看護協会の「看護研究における倫理指針」を基本とする）
- ⑤ 研究は発表・未発表を問わない
（発表した場合は、発表機関か学会名、発表時期を1部目表紙に記入する）

【作成時の注意事項】

- ① パソコンで作成する
- ② A4紙縦使用横書き、文字サイズ 10.5 ポイント、文字色 黒
- ③ **文字フォントは、原則として明朝体とする。**
- ④ 一行の文字数は40字、一枚の行数は40行とする

別紙 1

- ⑤ 文字数 **6,000 字～7,000 字**程度（図・表は含まない）最後に後ろ揃えて（〇〇〇〇字）と文字数を表記する
- ⑥ 一行目にタイトルを中央揃えで記入、2行空けて本文に入る
- ⑦ 下段にページ数を入れる
- ⑧ 誤字、脱字がない
- ⑨ 論文中には施設名が特定されるような用語は使用しない
- ⑩ 参考文献・引用文献の記載方法は「重症心身障害児の療育」の投稿規定に従い、文献は重要なもののみとし、引用順に文中に番号を付ける。文献は論文の最後に引用順に一括記載する
- ⑪ タイトルの字数、引用・参考文献の字数は本文文字数に含まない
- ⑫ 注意事項に不備がある場合は減点の対象となる。